医療法人財団友朋会
Yuhokai Medical Foundation

風だより 101

医療法人財団　友朋会　嬉野温泉病院

友朋会理念 『患者さんのために』

「案山子」「孝心の里」の利用者様とスタッフによる作品

contents

1　目次
2　朋寿苑 通所リハビリ紹介
3　孝心の里夜間想定火災避難訓練
4･5　給食センター土砂災害について
6　地域連携室通信
7　令和3年度 佐賀県精神保健福祉事業功労者表彰
NEW FACE･院内研修会
8　理念･診療科の紹介及び診療担当医師一覧表

介護老人保健施設
朋寿苑 通所リハビリ紹介

通所リハビリとは送迎サービスを利用し、入浴や食事、リハビリ等を受けることができる介護サービスです。今回は当施設の特色を紹介させていただきます。

通所リハ一日の流れ

自宅まで送迎を行い、午前中は入浴や回想法、午後からは様々な活動を行っています。活動は曜日によって異なり、音楽療法やクラフトなど様々な活動を行っています。また月に1回イベントを行っており、利用者さんは毎月楽しみにされています。

時間	内容
8:00～	自宅にお迎え
9:00～	血圧測定、入浴サービス
11:00～	ラジオ体操、身体と頭を使った体操
12:00～	昼食
13:30～	活動（音楽療法、生活機能訓練、クラフトなど）
14:30～	おやつ
15:30～	帰りの会、自宅にお送り

個別リハビリ

個別リハビリでは1対1での対応を行っています。利用者さんの身体機能や自宅の環境に合わせたリハビリを実施し、自宅で安定した生活が送れるように支援しています。また自宅で出来る自主訓練プログラムの作成や福祉用具のアドバイスなどリハビリのみではなく、利用者さんのニーズに応じた治療プログラムを提供しています。

当施設の特色

特色として通所リハビリには看護師が毎日勤務しています。看護師が勤務していることによりきめ細かいケアが可能であり、利用者さんも身体のことで心配事がある時は看護師に相談されています。利用者さんからの信頼も厚いスタッフが対応しています。

また活動には音楽療法士や芸術療法士が参加し、本格的かつ効果的な療法を体験することができます。

イベント紹介

毎月イベントを開催しており、イベントの内容は様々です。例えば9月は敬老会、12月はクリスマス会など季節に応じたイベントを実施しています。職員が考えた出し物を利用者さんは毎回楽しみにされています。

小規模多機能ホーム孝心の里

夜間想定火災避難訓練

10月15日（金）18:00 夜間を想定した地震火災による被害確認と利用者さまの安全を考慮した避難誘導や、火災発生から消防署や本院へスムーズに連絡が行くか、連絡を受けて迅速に応援体制がとれるかを確認するために実施しました。

訓練終了後の反省会では、慌てずに利用者さまの避難誘導ができましたが、自動火災通報システムの問題点が再浮上するなど収穫がありました。また、訓練に参加していただいた居住地の区長や民生委員の方々からは「毎年訓練を実施することで様々な課題が見えてくるので、今後も継続してもらいたい」等のお言葉をいただきました。

課題も残る訓練となりましたが、今回の反省点を生かし、様々な事態を想定した訓練を行い利用者さまの安全な療養生活を提供することに貢献していきたいと考えています。

給食センター土砂災害について

今年の8月11日（水）から8月17日（火）までの7日間の累計雨量は、佐賀県の年間雨量の半分に達するとされた、1170.5ミリを記録しました。中でも、14日（土）は未明から線状降水帯が発生し、1時から明け方にかけての5時間で最大1時間雨量82ミリを記録。当院の給食センター裏の山肌の地滑り（土砂災害）が発生しました。この時、気象庁の危険度分布情報発信システムの「キキクル」では、メッシュ情報の5段階表示で最も危険度が高い「濃い紫」（※以下表を参照）を示していました。つまり、「命に危険が及ぶ土砂災害がすでに発生していてもおかしくない」という状態であり、嬉野市周辺でも土砂災害が多発している状況でした。

参照：気象庁HP「防災気象情報と警戒レベルとの対応について」より抜粋

当院では既に、第1回目の災害対策会議を8月13日に開催しており、患者避難の指標決定などの事前対策をしておりました。14日未明の発災により、プレハブ式冷蔵（冷凍）庫（計3台）の室外機、エアコン（計9台）の室外機が埋もれ、機能停止となりました。幸いにも、それら以外の機能は維持できており、加えて入院・入所されている患者さんや職員への被害はありませんでした。発災後から、給食委託会社の日清医療食品株式会社の職員や栄養管理科スタッフ、施設管理課など一部職員の対応で、14日の朝食は通常通り提供しました。しかし、広大な敷地面積を要する当院の道中は山からの濁流で分断されつつあり、車両の往来は何とか可能でしたが、もう少しで車両も通行困難となるほどの量でした。

食材の冷蔵・冷凍ができず食材保管に支障をきたすため、1日分の食材搬入後は全て1日で消化するという対応と加熱滅菌済み（レトルト）の食事を併用するなどで何とか対応することができましたが、1日2,500食を提供する大型調理の機能の一部を失った大きさを痛感することとなりました。食材保管には、冷凍冷蔵車を1台チャーターし、食材搬入後の保管場所として使用しました。

山肌が滑り給食センターへ木が倒れかかっている

水路が遮断され濁流が押し寄せている

8月18日（水）に第4回目の災害対策会議が開催され、復旧までのプロセスを「①土砂の撤去」、「②冷凍冷蔵庫と空調の復旧」の2段階で設定することが決定されました。①土砂の撤去は、9月2日（木）に終了し、約6日間の工程で取り除かれました。②冷凍冷蔵庫及び空調は9月2日（木）には完全復旧に至りました。新規の室外機は屋根に置くことで対策を講じました。

土砂撤去後の斜面の様子

室外機は屋上設置としている

土砂撤去後の山の斜面は、何とも言えない不安を想起させますが、今回被災した給食センターは、日々入院及び入所、通所される方々の給食を提供するという使命を持っています。当院は、現在「事業継続計画（BCP）」策定を進めていますが、今回、事前の災害対策会議から発災後の迅速な会議メンバー招集、復旧プロセスの明確化、事業を停止することなく通常運用まで復旧するという対応が少なからずできたのではないかと考えています。給食業務の停止は、病院においては死活問題であり、最も優先するべき業務の一つであると考えられます。今回の被災経験を活かし、更なる給食機能の強化、必要物品の準備やハード面及びソフト面の対策を講じていく必要があります。防火・防災委員会を中心に今後の計画や訓練のあり方を改めて考えていきたいと思います。

たくさんの皆様から暖かい励ましの言葉、お見舞いを賜り、前へ向かう勇気をいただきました。
心より感謝申し上げます。
誠にありがとうございました。

作成者：防火・防災員会／南 修平

地域連携室通信

今回は精神障害者保健福祉手帳のカード型についてのご紹介です。
障害者手帳は、これまで紙型のみとされていましたが、平成31年4月の身体障害者福祉法施行規則等の法改正により、利用者がカード型障害者手帳を希望する場合、自治体の判断で交付することができるようになりました。

これを受けて**佐賀県に住所がある方はR3年1月よりカード型の精神障害者保健福祉手帳の申請が可能となりました。**

＊九州では佐賀県と大分県のみ申請が可能となっています。＊
＊紙型手帳、カード型手帳ともに利用できるサービスは変わりありません＊
＊障害者手帳の使用用途やお好みに合わせて紙型、カード型のどちらかをお選び頂くことができます。＊

【カード型障害者手帳の特徴】
- **運転免許証や保険証と同じサイズである為、財布に入るサイズで持ち運びしやすい。**
- **プラスチック製である為、耐久性がある。**
- **手帳を開く手間がなく提示しやすい。等**

①カード型精神障害者保健福祉手帳の交付対象者
- 佐賀県に住所がある方で新規で精神障害者保健福祉障害者手帳を申請し認定を受けた方、もしくは既に精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方。

②申請窓口
- お住まいの市町村の福祉係（当院精神科地域連携室でも代理申請が可能です）

③カード型障害者手帳の申請手続きについて
- 新規で精神障害者保健福祉手帳を申請される方
  →新規申請時に「紙型手帳」または「カード型手帳」どちらかを選択できます。
- 既に精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
  →2年ごとの有効期限の更新時に「紙型手帳」または「カード型手帳」どちらかを選択できます。**＊更新時以外に手帳の種類の変更のみを目的とした申請はできません＊**
- カード型手帳を希望の方で顔写真の貼り付けを希望される方は縦4cm×横3cmの証明写真（カラー）が必要になります。

＊カード型手帳の顔写真は白黒印字となります＊

精神障害者保健福祉手帳について詳しく知りたい方、その他ご不明な点等ありましたらお住まいの市町村の福祉係、もしくは精神科地域連携室へお尋ね下さい。
当院での対応が難しい場合は適切な機関にお繋ぎさせて頂きます。

作成者：精神保健福祉士／吉村 佳祐

令和3年度 佐賀県精神保健福祉事業功労者

11月5日に佐賀県庁において当会総務課の開田主事が精神保健福祉協会長の表彰を受けられましたので御紹介致します。

開田主事は昭和53年より入職以来42年間の長きにわたり、事務職として医療業務及び総務業務を行いながら、患者の就労支援はもとより社会復帰へ向けて力を注がれてきました。患者さんからの信頼は厚く家族からも慕われる存在です。また職員の労働安全衛生に配慮され働きやすい職場環境づくりに努力されてこられました。今後とも健康に留意され後進の育成をお願い致します。

NEW FACE ☺ 新Dr.の紹介

林 武史（はやし たけし） 先生

令和３年８月１日から内科医師として勤務している林武史と申します。自分が嬉野温泉病院の一員であることが、とても誇らしいです。嬉野には良い思い出しかありません。これからもずっとそうだといいなって、思います。

Zoomによる院内研修会を開催しました

10月2日(土) 令和３年度第２回院内研修会を医療安全、行動制限、感染予防についてZoomで開催しました。

タコ足配線による火災の危険性や、医療保護入院制度について職員による講義と、感染予防の研修では山口県の扶老会病院 院長の土屋直隆先生によるリモート講演をいただき、とても貴重なお話で大変勉強になりました。

３密を避けるため研修会の開催が難しい状況の中、Zoomでの開催が可能となり多くの職員が受講できました。

友朋会理念 『患者さんのために』

基本方針

1 患者さん一人ひとりの立場になって、提供すべき医療を考え、実践する
2 在宅での生活を目指した医療・看護・介護・リハビリ・福祉を実践する
3 創設時から継続されている退院支援・生活支援・就労支援の更なる充実のために地域包括ケアシステム・地域医療構想の視点を加える
4 芸術療法的な治療空間・アメニティーを重視し、芸術療法を治療技法として高める
5 医療安全対策・感染予防対策・精神科医療事故防止・防災対策・防火対策など総合安全対策体制を確立する
6 地域医療機関との連携や役割分担による医療を実践する
7 地域において認知症疾患医療センターを軸にリーダーシップを発揮する
8 児童思春期精神医療を実践し、地域の子どもたちの健やかな成長に寄与する
9 安全で質の高いチーム医療を実践し、地域の医療・福祉の向上に貢献する
10 医療従事者として自己研鑽に精励する

職業倫理に基づく行動指針

1 患者さんの自己決定権を尊重する
2 患者さんが自己の情報を知る権利を保障する
3 患者さんがセカンドオピニオンを求める権利を保障する
4 患者さんに安全で質の高い医療を提供することに最善を尽くす
5 患者さんに医療的な説明を十分に行う
6 患者さんに治療に関する同意を確実に得る
7 患者さんの「基本的人権」を保障する
8 患者さんの尊厳を保つ
9 患者さんの終末期医療について理解を深め、その実践に努力する
10 患者さんの個人情報を守る

外来診療担当医

【診療時間】
午前8時30分から午後5時まで
(第1土曜は午後12時30分まで)
外来診療は予約制になっております。
事前に連絡をお願いいたします。

【休診日】
日祭日、第2・3・4・5土曜
年末年始(12月30日～1月3日)

【診察時間】
当院では待ち時間短縮のため、予約診療とさせていただいております。

急患の場合は随時受け付けます。
新患:原則、月曜日から金曜日までの午前中(予約制)
再来:主治医と個別に日程調整します(完全予約制)
可能な範囲で時間調整は致しますので、まずはご相談下さい。

診療科			月	火	水	木	金	土(第1午前中のみ)	備考
精神科	再来		冨松 松尾	田中 奥	中山 吉本	中山	三根 菅髙 渡邉	日当直医	
	新患	午前	吉本 前田	渡邉 松尾 吉本	渡邉・光吉 菅髙・田中	田中・松尾 奥・前田	奥 冨松		
		午後	中山	中山			三根		
			ものわすれ、児童思春期、うつ病などの専門外来をご希望の方はスタッフまでご相談ください。						
内科			林	竹下	岡本	林原 河部	鳥山	東日勤医	
泌尿器科			倉冨	江原	倉冨	江原	倉冨	倉冨	午後は事前連絡
眼科			﨑戸(13時～)		﨑戸(10時～)		﨑戸(10時～)		(月) 午後13:00～17:00 (水・金) 午前10:00～12:30 午後13:30～17:00

R3.12

医療法人財団 友朋会
〒843-0301
佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿乙1919
電話:0954-43-0157
FAX:0954-43-3440
E-mail:info@yuhokai.com
URL:http://www.yuhokai.com/

嬉野温泉病院	0954-43-0157
認知症疾患医療センター	0954-43-0003
リカバリーセンター「ほほ笑み」	0954-43-0194
介護老人保健施設　朋寿苑	0954-42-2900
朋寿苑　通所リハビリ	0954-43-0233
友朋会介護サービスセンター	0954-20-2531
グループホーム　千寿荘	0954-43-0157
就労支援センター「希望」	0954-43-0249
地域連携室	0954-43-0255
小規模多機能ホーム「孝心の里」	0954-43-7550
ものわすれメンタルクリニック 〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目15-28	092-534-5151